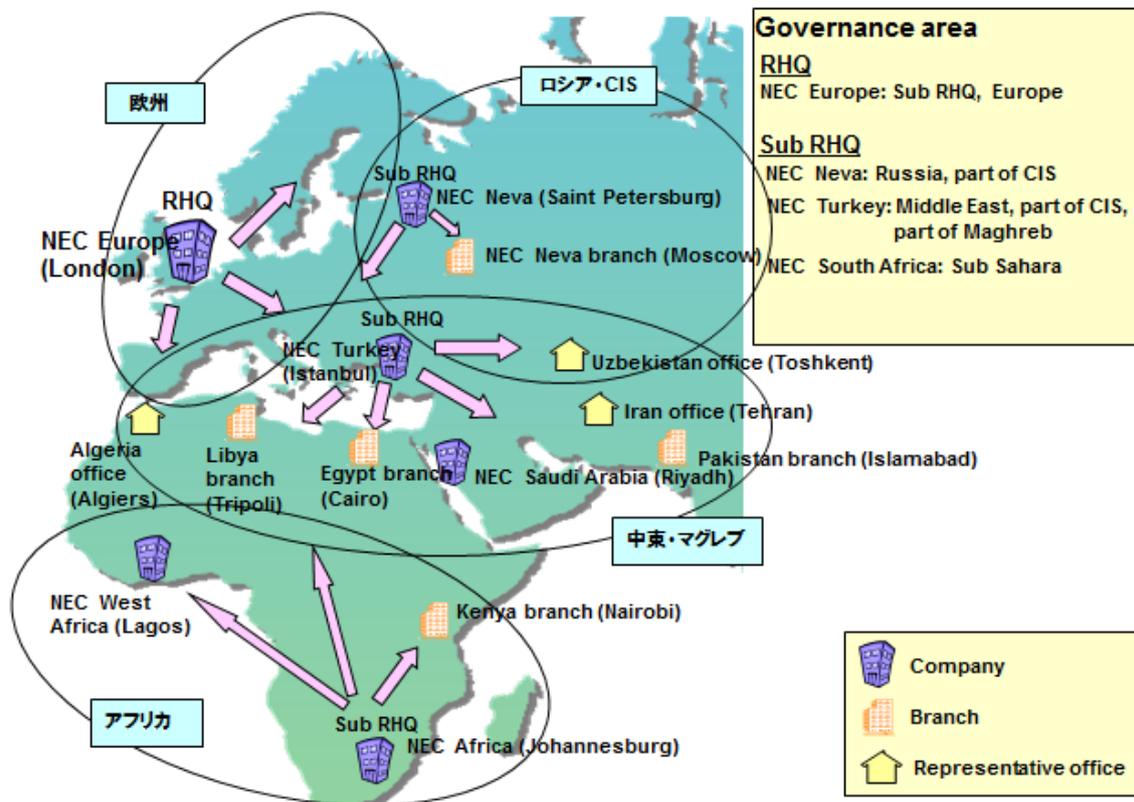




## ■ アフリカでの事業推進体制

当社は 2011 年から海外ビジネスを「中華圏」「アジア・パシフィック」「EMEA(欧州、中近東、アフリカ)」「北米」「中南米」の 5 つの エリアに分け、それぞれに地域統括会社を置いて 5 極体制で事業を展開しています。これに伴い、北アフリカの 7 カ国は、イスタンブールにある NECトルコ社傘下の「中東・マグレブ地域」。サハラ砂漠以南の 47 ヶ国(サブサハラ)を当社としての「アフリカ地域」としたうえで、アフリカ地域は EMEA の地域統括会社である NEC ヨーロッパ社傘下として事業活動を行っています。

また、同地域はこれまで、主として駐在員事務所を情報収集拠点として活動を行ってききましたが、平均経済成長率 5%以上という成長性の高い市場であることから、現地付加価値を持った事業拡大を目指して、南アフリカ共和国に「NEC アフリカ社」を設立し体制を強化しました。その傘下には、東アフリカ地域の拠点としてケニア共和国に「ナイロビ支社」、西アフリカ地域の拠点としてナイジェリア連邦共和国に「NEC 西アフリカ社」を設立、これによりサブサハラ全域への事業展開を行っています。



## ■ 地域に根付いた事業活動



南アフリカ共和国での世界最大級の指紋認証による国民IDシステム構築プロジェクトでは、2002年から12年間にわたり、国民IDシステムの導入・管理・運用に携わる多くの現地人技術者を育成し、世に送り出してきました。

また、東アフリカ地域の携帯電話オペレーター向けに展開している通信インフラ関連ビジネスでは、当初から現地採用の技術者をSEチームとして育成し、地域のさまざまなニーズに対応できる体制づくりを進めてきました。最近では、彼らが顧客からの依頼を受けて技術指導も行っており、それが通信インフラの安定稼働に役立つばかりでなく、地域に根づいた活動によってNECに対する現地



の人々の信頼や親近感を高めることにもつながっています。また、このチームが「NEC 西アフリカ社」とも連携し、西アフリカ地域での提案、実行活動も支援しています。

## ■ 今後の事業活動

サブサハラ地域は、主要国である南アフリカやナイジェリア、ケニア等では政情も安定しつつあり、原油、鉄鋼資源需要の増加を基盤とした今後の経済発展に向けて、携帯電話の普及にともなう通信インフラの需要拡大やセキュリティ関連の社会インフラの整備などが加速する見込みです。

当社は、これまで同地域において、約50年にわたり通信・放送インフラの整備に寄与してきましたが、今後は、ITソリューション分野、更にITとネットワークの融合分野におけるビジネス展開が急務となっています。

アフリカ地域における当社の新体制の下、同地域の官公庁、現地企業等の顧客ニーズに迅速に対応し、国民 ID システム等のノウハウを生かしたセキュリティソリューションや、通信・放送・郵便などの社会インフラシステム、企業や公共・農業分野向けのクラウドサービスなどの社会ソリューション事業を通して社会価値創造企業を目指します。



以上

■ 本件に関するお問い合わせ先

Contact

Empowered by Innovation

NEC Corporation  
日本電気 株式会社

Address 5-7-1 Shiba, Minato-ku, Tokyo, Japan  
TEL +81-3-3454-1111  
E-mail [contact@africa.jp.nec.com](mailto:contact@africa.jp.nec.com)  
URL <http://www.nec.com>  
住 所 東京都港区芝 5-7-1  
電話番号 03-3454-1111  
担当者 中 智紀 (サブサハラ)  
高木 直由 (北アフリカ)